

2. 簡単な応用問題

- 完成予想図を書いて考える
- どちらの二等分線が使えるか考える

・令和4年 千葉県 大問1 (5)

問7 下の図のように、3点A, B, Cがある。このとき、次の条件を満たす点Pを作図によって求めなさい。また、点Pの位置を示す文字Pも書きなさい。

ただし、三角定規の角を利用して直線をひくことはしないものとし、作図に用いた線は消さずに残しておくこと。

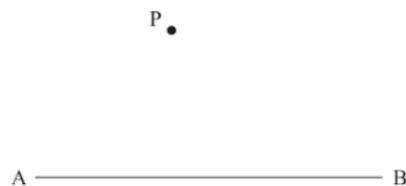
条件

- ・点Pは、線分ACの中点と点Bを結ぶ直線上の点である。
- ・直線APと直線BPは垂直に交わる。



・令和4年 新潟県 大問2 問3

問3 下の図のように、線分ABと点Pがある。線分AB上にあり、 $PQ+QB=AB$ となる点Qを、定規とコンパスを用いて作図しなさい。ただし、作図は解答用紙に行い、作図に使った線は消さないで残しておくこと。



令和4年 鳥取県 大問1 問11

問11 右の図3において、次の条件①、②を満たす円を作図しなさい。

ただし、作図に用いた線は明確にして、消さずに残しておくこと。

条件

- ①2点A, Bを通る。
- ②直線 l 上に円の中心がある。

図3



令和4年 熊本県 大問2 問5

問5 右の図のように、2つの線分AB, ACがある。線分AB上に点Pを、 $\angle PAC = \angle PCA$ となるようにとりたい。点Pを、定規とコンパスを使って作図しなさい。なお、作図に用いた線は消さずに残しておくこと。



令和4年 宮崎県 大問1 問8

問8 右の図のような $\triangle ABC$ がある。2辺AB, ACまでの距離が等しくて、点Cから最も近い距離にある点Pを、コンパスと定規を使って作図しなさい。作図に用いた線は消さずに残しておくこと。

